



のぞみ 希望

学校
ホームページは
こちら



学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sugita>



禍を転じて福と為す

副校長 遠藤 清美

緊急事態宣言が発令され3週間が過ぎようとしておりますが、感染者の人数は大幅な減少が見られず、安心できない日々が続いております。学校といたしましては、子どもたちに手洗い、うがいの徹底と密になることを防ぐように引き続き努めてまいります。寒さ厳しい毎日ですが、換気も細目を実施していきます。5・6年生が務める委員会活動の一つである保健委員会では『換気パトロール隊』を発足し、休み時間に校舎内を巡回しながら窓を開けるように声かけ活動を実施しています。

今年度も残すところ、あと2か月となりました。6年生は卒業に向けての準備が始まりました。他の学年も自分の成長を感じる学習内容や学習の集大成に入ってきました。先日3年生が社会科の「地域の生産」にかかわる学習で、杉田商店街にある「ながら」さんの見学に行かせていただきました。製造工程や安全・衛生面、働いている人の思いなどを学ぶことが目的です。感染拡大防止のため店内には入らず、密にならないよう人数を区切ったの見学となりましたが、2学期に学んだスーパーマーケットと比較しながら学びを深めることができました。これからも杉田のまちにさらに愛着をもち、学校教育目標である『このまち大好き』な子どもたちを育てていきたいと思っております。コロナ禍の中、快く見学のご協力をしてくださった「ながら」さんに、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。



さて、2月には日本の伝統行事である節分があります。節分と言えば2月3日と思っておりましたが、今年の節分は2月2日になるそうです。その理由は地球の公転周期に微妙なずれが発生するため起きることです。そのずれを調節した結果、今年は2月3日が立春でその前日の2月2日が節分となりました。これは何と124年ぶりとのこと。立春は春の訪れであり1年の始まりでもあるので、昔の人にとって節分は大晦日にあたり1年を締めくくる重要な日とされてきました。今年の「節分」には新型コロナウイルスが一日も早く退散するよう、豆をまくことで邪気を払って無病息災を願い、春の訪れを心待ちにしたいです。世の中の禍が転じて福となりますように…。「鬼は外、福は内」と心の中で唱えます。